

2022 年度事業実績及び 2023 年度事業計画について

資料 1

あいち森と緑づくり事業 2022 年度予算：2,580,683 千円、2023 年度予算：2,370,002 千円

1 森林整備事業（農林基盤局） 2022 年度予算：1,794,690 千円、2023 年度予算：1,631,536 千円

1) 人工林整備事業 2022 年度予算：1,719,654 千円、2023 年度予算：1,556,410 千円

ア) 人工林の間伐 2022 年度予算：1,600,435 千円、2023 年度予算：1,444,198 千円

林業活動では整備が困難な人工林の間伐を県が主体となって行う。中でも、防災・減災やライフライン確保の観点から、道路や人家への倒木、落枝や倒木による配電線の切断等の危険性が高く、早急に整備が必要な道路沿い・集落周辺や、流木対策のため間伐が必要と認められる河川沿いの森林の整備を重点的に実施する。

事業対象地	内容	全体事業量 (10年間)	2022 年度計画	2022 年度実績		2023 年度計画
			事業量	実施箇所	事業量	事業量
・林業活動では整備が困難な 16～60 年生のスギ、ヒノキ人工林 (道路沿い・集落周辺・河川沿いを重点的に実施)	・調査、測量等 ・強度の間伐（原則 40%以上） ・伐採木の整理、集積（必要に応じて） ・伐採木の移動（道路沿い、集落周辺、河川沿いにおいては、原則、安全な場所まで移動） ・作業道の整備（作業効率向上のため）	16,000ha	1,600ha	犬山市、瀬戸市、岡崎市、幸田町、豊田市、設楽町、東栄町、豊根村、新城市、豊川市（10 市町村）	1,185ha	1,600ha

※ 森林所有者と県が転用禁止等を定めた 20 年間の協定を締結する。

イ) 次世代森林育成 2022 年度予算：119,129 千円、2023 年度予算：112,212 千円

森林が有する公益的機能を、将来にわたって持続的に発揮させるため、高齢化したスギ・ヒノキ人工林の皆伐後に行う花粉症対策苗木の植栽や、植栽後の獣害対策及び保育に対して支援することにより、森林の若返りと花粉発生源対策を推進する。

事業内容	内容	全体事業量 (10年間)	2022 年度計画	2022 年度実績		2023 年度計画
			事業量	実施箇所	事業量	事業量
スギ・ヒノキ人工林を皆伐した跡地において、森林所有者等が行う植栽等に要する経費を定額助成	・花粉症対策苗木（少花粉のスギ・ヒノキや広葉樹の苗）の植栽 ・獣害防止柵等の設置 ・保育（下刈り・除伐）	450ha	47ha	岡崎市、豊田市、設楽町（3 市町）	11ha	47ha

※ 森林所有者と県が皆伐や転用禁止等を定めた 20 年間の協定を締結する。

2) 里山林の整備 2022 年度予算：75,126 千円、2023 年度予算：75,126 千円

手入れが行き届かず、竹の繁茂や枯損木が多く、鬱蒼として人々に利用されにくくなった都市近郊の里山林の整備を行う市町村に対する支援を行うことで、地域住民やNPO等が里山林を保全・活用し、快適な環境の形成や生物多様性の保全等の公益的機能を適切に発揮させるとともに、環境学習や保全活動の場として活用するなどの地域のニーズを支援する。

事業対象地	内容	全体事業量 (10年間)	2022 年度計画	2022 年度実績		2023 年度計画
			事業量	実施箇所	事業量	事業量
・集落周辺等の里山林で、長期間手入れのされていない森林 ・整備後、地域住民や NPO 等の活動団体による保全活用が計画されている里山林	・森林調査、測量 ・施設整備（管理道、作業小屋、森林整備機材等） ・地域住民等では実施が困難な森林整備	40 箇所	4 箇所	小牧市、東郷町、常滑市、南知多町、岡崎市、豊田市、豊橋市（7 市町）※下線部は新規箇所	2 箇所 (継続 5 箇所)	2 箇所 (継続 5 箇所)

※ 森林所有者と市町村と地域活動団体が、皆伐や転用禁止等を定めた 20 年間の協定を締結する。

里山林の保全・活用に関する正しい知識や技能を習得した指導者等の養成や里山林に関わる多様な人材の交流を推進する。

区 分	内 容	全体 事業量 (10年間)	2022年度 計画	2022年度実績		2023年度 計画
			事業量	実施箇所		事業量
里山林保全活用指導者養成講座	・里山林の保全・活用に関する正しい知識や技能を習得した指導者等の養成	300人	30人	・養成者数 27名 内訳 (森の自然教育コース 7名 森女養成コース 9名 里山暮らしコース 11名)		30人
地域活動団体ネットワーク形成	・里山林に関する多様な人材の交流を推進	10回	1回	・開催 1回 NPO・グループ活動発表ひろばポスター展示		1回

2 都市緑化推進事業（建設局、都市・交通局） 2022年度予算：598,236千円、2023年度予算：549,339千円

都市における樹林地の保全・創出を図る事業や、民有地の緑化、県民参加で実施する緑づくり活動や都市緑化の普及啓発活動などへの支援を図るための事業に要する経費を市町村に交付する。

区 分	交 付 対 象 事 業	全体 事業量 (10年間)	2022年度 計画	2022年度実績		2023年度 計画
			事業量	実施箇所		事業量
身近な緑づくり	・市街化区域及びその周辺で既存樹林地の保全及び環境改善、延焼防止などの機能を有する新たな緑地及び緑化施設の創出	125箇所	6箇所	あま市、半田市、大府市、西尾市、豊田市、みよし市 (6市)		5箇所
緑の街並み推進	・市街化区域及びその周辺で民有地の建物や敷地の緑化を進めるために、市町村が定めた緑化施設評価認定手法に基づく、良好な緑化の創出、並びに既存民有樹林地を活用するための園路整備等	1,100件	144件	名古屋市、瀬戸市、春日井市、小牧市、尾張旭市、豊明市、日進市、北名古屋市、清須市、東郷町、長久手市、一宮市、江南市、稲沢市、岩倉市、大口町、愛西市、あま市、半田市、常滑市、東海市、大府市、知多市、阿久比町、東浦町、岡崎市、西尾市、碧南市、刈谷市、安城市、知立市、豊田市、みよし市、豊橋市、豊川市、蒲郡市 (36市町)		138件
美しい並木道再生	・沿道又は近隣に公共施設（駅・公園・役場等）を有する市町村道及び県管理道路の美しい並木道を再生する。	150箇所	17箇所	名古屋市、長久手市、尾張旭市、一宮市、稲沢市、津島市、あま市、知立市、豊橋市、豊川市、蒲郡市 (11市)		15箇所
県民参加緑づくり	・公有地において県民参加による樹林地整備、植栽、ビオトープづくりなどの緑化づくり活動、体験学習や都市緑化の普及啓発の実施 ・市民団体等の活動に講師を派遣	1,010件	110件	名古屋市、瀬戸市、春日井市、豊明市、日進市、清須市、長久手市、一宮市、犬山市、江南市、岩倉市、弥富市、半田市、常滑市、東海市、大府市、知多市、岡崎市、西尾市、幸田町、安城市、知立市、豊田市、みよし市、豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市 (28市町)		101件

3 環境活動・学習等推進事業（環境局）

2022年度予算：65,554千円、2023年度予算：60,196千円

森と緑の持つ様々な公益的機能の発揮のためには、森林、里山林、都市の緑の整備・保全事業とともに、県民や地域との協働による取組の広がりが重要である。このため、多様な主体による自発的な森と緑の保全活動や環境学習の一層の進展を図るため、NPO等を対象に企画提案型の交付金事業を実施し、活動に対する支援を行う。また、生きものの生息生育空間をつなぐ生態系ネットワーク形成の取組を推進する。

区分	事業内容	全体事業量 (10年間)	2022年度	2022年度実績		2023年度
			計画 事業量	実施箇所	事業量	事業量
環境活動・学習推進	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO等が行う自発的な森と緑の保全活動や環境学習への交付金事業 ・講習会及び活動発表・交流会の開催 	750件	75件	名古屋市、豊橋市、岡崎市、一宮市、瀬戸市、半田市、春日井市、豊川市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、蒲郡市、犬山市、江南市、小牧市、稲沢市、新城市、大府市、知多市、尾張旭市、岩倉市、豊明市、田原市、北名古屋市、みよし市、長久手市、南知多町、美浜町、幸田町、設楽町、東栄町、豊根村、武豊町、清須市、日進市、高浜市 (38市町村)	103件	75件
生態系ネットワーク形成推進	<ul style="list-style-type: none"> ・生態系ネットワーク形成の取組への交付金事業 ・生態系ネットワーク形成の取組の成果を「見える化」する生物多様性モニタリング調査 	70件	7件	知多半島地域（知多市、東海市、大府市） 西三河地域（岡崎市、幸田町、刈谷市、豊田市） 新城設楽地域（新城市、設楽町、東栄町） 東部丘陵地域（瀬戸市、長久手市） 渥美半島地域（田原市） 西三河南部地域（西尾市） 尾張西部地域（岩倉市、名古屋市、江南市、稲沢市） (7地域、18市町)	7件	7件

4 事業推進費（農林基盤局）

2022年度予算：122,203千円、2023年度予算：128,931千円

区分	内容	全体事業量 (10年間)	2022年度	2022年度実績		2023年度
			計画 事業量	実施箇所	事業量	事業量
普及啓発事業	木の香る都市づくり	20件	3件	<ul style="list-style-type: none"> ・採択施設数 12件（名古屋市3件、豊橋市、岡崎市、春日井市、豊川市2件、豊田市、大府市2件、長久手市）（8市） ・採択施設用途 賃貸オフィス、商業施設等 	12件	3件
	全国植樹祭開催理念継承イベント開催	—	イベント 2校 苗木のスクールステイ 3校	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の樹木を活用した森と緑づくりの体験活動を実施（阿久比町：1校、豊根村：1校） ・2023年度愛知県植樹祭で配布する苗木の育成を実施（豊川市：3校） 	イベント 2校 苗木のスクールステイ 3校	イベント 2校 苗木のスクールステイ 3校
	森と緑づくり体感ツアー等	—	1回	<ul style="list-style-type: none"> ・体感イベント（昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、体感ツアーに替えて、11/5(土)にあいち海上の森センターで開催） ・パンフレットやリーフレット及びポスターを増刷し、関係機関やショッピングセンター、コンビニに掲示し、また各種イベント等でPRを実施 	体感ツアー 1コース 1回：39人	体感ツアー 2コース 80人 シンポジウム 400名
推進事務費	<ul style="list-style-type: none"> ・あいち森と緑づくり委員会の開催 ・市町村説明会の開催及び事業調整等 	—	—	<ul style="list-style-type: none"> ・委員会（対面開催に加え、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面開催と資料提供で実施） ・説明会随時 	—	—

5 「あいち森と緑づくり事業計画」に関する進捗

事業	区分	10年間目標	1年目 2019年度	2年目 2020年度	3年目 2021年度	4年目 2022年度	5年目 2023年度(計画)	合計 (4年目まで)
人工林整備事業	人工林整備(間伐)	16,000ha	1,199ha	1,122ha	1,291ha	1,185ha	(1,600ha)	4,797ha
	次世代森林育成	450ha	10ha	13ha	6ha	11ha	(47ha)	40ha
	少花粉ヒノキ採種園、 広葉樹採種園の造成等	2棟 0.7ha	—	2棟 1.2ha	—	—	(—)	2棟 1.2ha
里山林整備事業	提案型里山林整備	40箇所	4箇所 6.45 ha	3箇所(継続2箇所) 4.35 ha	4箇所(継続3箇所) 4.86 ha	2箇所(継続5箇所) 12.39 ha	(2箇所(継続5箇所)) (10.50 ha)	13箇所 28.05 ha
	里山林保全活用 指導者養成研修	300人	33人	19人 ※新型コロナ影響 により1コース中止	27人	27人	(30人)	106人
	地域活動団体ネットワーク形成	10回	1回	1回	1回	1回	(1回)	4回
都市緑化推進事業	身近な緑づくり	125箇所	8箇所	7箇所	4箇所	6箇所	(5箇所)	25箇所
	緑の街並み推進	1,100件	121件	136件	161件	153件	(138件)	571件
	美しい並木道再生	150箇所	11箇所	15箇所	15箇所	18箇所	(15箇所)	59箇所
	県民参加緑づくり	1,010件	118件	124件	144件	107件	(101件)	493件
環境活動・学習等推進事業	環境活動・学習推進	750件	107件	96件	104件	103件	(75件)	410件
	生態系ネットワーク形成推進	70件	7件	8件	8件	7件	(7件)	30件
普及啓発事業	木の香る都市づくり	20件	8件	17件	6件	12件	(3件)	43件
	全国植樹祭開催理念継承 イベント開催	—	イベント:2校 苗木のスクールステイ:3校	イベント:2校 苗木のスクールステイ:2校	イベント:2校 苗木のスクールステイ:4校	イベント:2校 苗木のスクールステイ:3校	(イベント:2校) (苗木のスクールステイ:3校)	イベント:8校 苗木のスクールステイ:12校
	森と緑づくり体感ツアー	—	2コース1回:60人	1コース1回:40人 新型コロナ影響のため 規模縮小し、体感イベント開催	1コース1回:38人 新型コロナ影響のため 規模縮小し、体感イベント開催	1コース1回:39人 新型コロナ影響のため 規模縮小し、体感イベント開催	(2コース:80人) (シンポジウム:400人)	4回 177人